

初春

— 水道浄水場の日の出 —

今月号の目次

新年のご挨拶……………	2～3	町史編さんシリーズほか……………	9
昭和61年度一般会計決算……………	4～5	寺泊町史予約募集中ほか……………	10
昭和61年度特別会計・企業会計決算……………	6	1月の検診・注射などのお知らせほか……………	11
地方税法の一部改正について……………	7	お知らせ・ご案内コーナー……………	12～13
当町で初の快拳！剣道七段位取得ほか……………	8	おめでた、おくやみほか……………	14

人のうごき(12月1日現在)

人口()内は前月比	出生	9
男 6,390(-1)	転入	23
女 6,945(±0)	死亡	11
計 13,335(-1)	転出	22
世帯 3,155(+3)	婚姻	14

今年辰年



辰は十二支の中で唯一の空想の動物です。でも、念のため、ある動物図鑑を見たら、辰は竜として載っていました。「大蛇に角や猛獣、猛鳥の頭を組み合わせた伝説の動物」とあります。

辰は十二支の仲間として広く知られた存在なので、架空の動物の中でも格別なんでしょう。もちろん、最近登場した怪獣の類は図鑑に載っていませんでした。

伝説 竜は中国や日本だけでなく、同じようなものがヨーロッパやインドなどにも見られます。どれも実在の動物を組み

合わせたようなものですが、中国や日本の竜は蛇の胴に足をやし鬼の顔に鹿の角をつけたような動物です。

竜は日本では、水をつかさどる力を持っているとされ、竜神や竜王に雨ごいをする風習が各地にあります。「竜住む池は水枯れず」とか「竜の子は小さしといえどもよく雨を降らす」などといわれるのはこのためです。

また 竜は「龍吟すれば雲起る」とは、英雄の決起に多くの同志がこれに従うことの意味で英雄を竜にたとえているのです。「竜の翼を得たる」とは「強

ともあります。「竜の髭(あご)の玉を取る」は、難しいこと、危険なことのとえ。また、「竜の髭を蟻がねらう」は身のほど知らずのたとえです。

このように竜は強いものとされていますが、「竜虎あい撃つ」ともいわれますから、竜は虎とは互角のようです。

さて、みなさんはこの新年をどんな決意でお迎えになりましたか。いずれにしても「竜頭蛇尾」にならないようにしたいものですね。

おめでた、おくやみ

(11月15日～12月14日 窓口届出・敬称略)

を申し上げます



新年のご挨拶

寺泊町長 中島 甚一郎

新年おめでとうございます。皆さまには、おそろいで良いお年をお迎えることとお祝い申し上げます。

新春にあたり本年の願いを申し上げ皆さまのご協力のもとこれが実現に取り組んでゆきたいものであります。

ご承知のように高速交通時代の到来は、私達にさまざまな影響を与えましたが、寺泊もこれにより大きく賑わっております。そして本年は北陸縦貫道の全通となりますが、新たなこれとの関わりを町の発展に結びつける努力をいたしたいこととあります。

なお、大変きびしい農業の諸情勢も農業者ともども新たな認識のもと、一層真剣な取り組み

みにより近代化への対応を進めたいと思えます。

また、懸案の中学校統合による位置の決定は本年の最大課題であり、是非とも全町のご理解により新年度早々に着手させていただきたい願ひであります。

さらにコースタルリゾート開発計画もまため、道路・港湾等の公共事業も大いに促進したいものです。

このような見通しのなか、なんとしても全町の皆さまから、まず健康で明るく平和で活力ある町づくりに、大きく活躍いただきたいものとお願ひ申し上げます、新年のご挨拶いたします。

新春のお慶び



年頭のご挨拶

寺泊町議会議長

高橋

誠

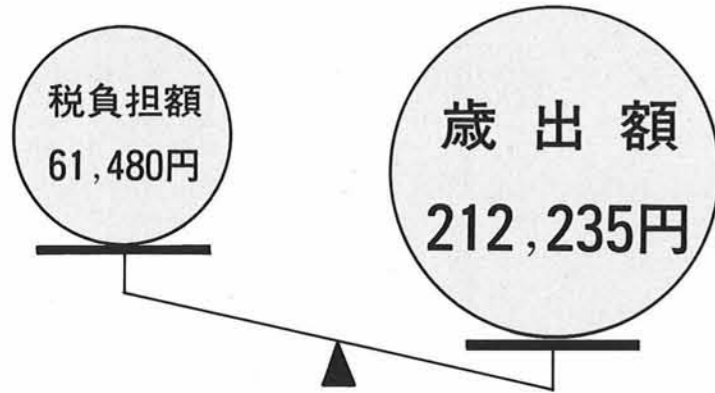
謹んで新春のお喜びを申し上げます。

国際化・高齢化・情報化社会、という言葉で象徴された昨年は、国内外を問わず大きな波に揺れ続けた一年でありました。国際的にはなんといつても貿易不均衡から生じた未曾有の円高・ドル安問題、農産物自由化への外圧、内にあつては安定300議席をもつてしても、強行できずに撤回した大型間接税問題、行政改革の進行等々、時代の大きな転換期といつても過言ではないであろう様々な問題、課題がもちあがった年でありました。そしてこれらは、引き続き本年の大きな課題として持ち越されてきており、これら解決に向け、今や世界の中の日本という大きな視点に立っての取り組みが急がれております。国政のあやまりなきかじとりを望むと共に、問題解決のし

わよせが弱い立場の地方に転化されることのないよう注視していかねばなりません。

当町においても、引き続き厳しいであろう社会経済情勢、農業情勢の中で近隣他町村がうらやむ程の躍進をみえてきた観光面の施策の充実については、官民一体となつてのより一層の進展を図り、町の活性化につなげていかねばなりません。コースタルリゾート計画、中学校統合問題についても、長期的な町づくりの展望に立ってこれが推進に取り組みまねばなりません。議会も町当局と力をあわせ、町発展の為に全力をつくす所存であります。皆様方のご支援、ご教示をお願い申し上げますと共に、本年のご健勝をお祈り申し上げます、年頭のご挨拶いたします。

町民1人当たりの 税負担額と歳出額



その他 1億5,294万2千円 5.4%	・道路河川災害復旧費 3,625万7千円 ・失業対策事業 932万2千円
商工費 1億4,447万7千円 5.1%	・産業育成資金の預託 3,000万円 ・海岸清掃機械購入 800万円
衛生費 1億4,585万4千円 5.2%	・ごみ収集事業 4,909万円 ・疾病予防対策費 696万8千円
消防費 1億4,853万1千円 5.3%	・消防庁舎増改築工事 549万2千円
農林水産業費 1億7,878万3千円 6.3%	・農村総合整備モデル事業 2,817万5千円 ・団体営農道整備事業 2,639万円
民生費 3億386万9千円 10.7%	・保育所園児送迎バス運転委託 1,208万1千円 ・夕映荘広間増築工事 605万円
公債費 3億3,292万9千円 11.8%	
総務費 4億2,064万円 14.9%	・海浜公園駐車場等整備事業 9,604万1千円 ・都市計画策定調査委託 970万円
教育費 4億3,844万3千円 15.5%	・水族博物館管理費 1億202万7千円 ・学校施設整備基金積立金 8,386万6千円
土木費 5億6,199万2千円 19.8%	・道路新設改良事業 3億3,556万6千円 ・港湾整備事業 3,781万円 ・急傾斜地崩壊対策事業 678万円

生きてあります！ あなたの税金



昭和61年度
決算認定される

十二月定例町議会において、昭和六十一年度一般会計及び特別会計等の決算が認定されましたので、地方自治法第三四三条の第三項及び寺泊町財政事情の作成及び公表に関する条例の規定に基づき、その概要をお知らせします。

昭和六十一年度は、国・県のきびしい財政事情が当町にも相当影響を与えた年でしたが、町行政改革大綱に基づき、事務事業の見直しや、経常歳出の抑制に努め、緊縮財政の中で、未来の寺泊町を担うべく、産業の振興・福祉の充実・生活環境整備の整備・教育振興など町の発展に取組んでまいりました。

一般会計決算の概要

歳入決算額は、二九億一、一六万六千円で、前年度と比較して三、八％の伸びでした。主なものとしては、町税が八億一、九三三万七千円と、対前年比一〇、一％を示しましたが、当町においていちばん大きなウェートを占める地方交付税が一〇億五、〇八〇万三千円と、対前年比〇、三％下廻りました。また、生活環境整備、観光事業等に充てるため、二億七、三三〇万円の町債を発行しました。

一方、歳出決算額は、二八億二、八四六万円で対前年比四、四％の増でした。内訳として目をひくものは、急増する観光客の受け入れ体制の整備等を執行した総務費四億二、〇六四万円(対前年比一〇、五％)、商工費一億四、四四七万七千円(対前年比七、〇％)

と、国から事業採択を受けた矢田川等の災害復旧事業費三、八三七万五千円がそれです。その他、民生費、土木費、教育費なども着実な伸びを示しました。

以上の歳入決算額から歳出決算額を差引き、翌年度へ繰越すべき財源を控除した実質収支額は、八、二七〇万六千円の黒字を示し、財政構造の指標ともいえるべき「経常収支比率」も七六、四％と、今年も健全財政を堅持しました。

町債の現在高

26億2,180万1千円



地方交付税	10億5,080万3千円	36.1%
町税	8億1,934万7千円	28.1%
町債	2億7,330万円	9.4%
使円料及び手数料	1億6,208万4千円	5.6%
県支出金	1億3,365万6千円	4.6%
国庫支出金	9,807万7千円	3.4%
繰越金	9,468万8千円	3.3%
その他	2億7,921万1千円	9.5%

歳出総額

二八億二、八四六万円

歳入総額

二九億一、一六万六千円

0(億円) 1 2 3 4 5 6

当町で初の快挙

剣道七段位取得

上田町 中川重雄さん



上田町の中川重雄さんは、11月24日、東京の日本武道館で行われた剣道昇段試験を受けられ、当町では初めての教士七段に昇段されました。

中川さんは現在72才、小学校四年生の頃から剣道を始められ、昭和四年に初段を取得、昭和31年の新潟県剣道大会四段以上の部個人戦優勝をはじめ、昨年10月の県剣

道高段者大会で優秀選手に選ばれたなど現在まで六十数年現役として活躍されるかたわら、昭和43年開設の剣道教室で小中高校生の指導育成に当られ、数多くの優秀な剣士達を育て、県体育功労者章、防犯功労者表彰を受けておられます。

実科・形・学科の三試験を見事クリアし、一、一五〇人中一九七名県内三八人中六名のなかの合格者となられました。

「い」寄附ありがとうございました。

12月1日、竹森の株式会社マルス電子より、会社創立20周年を記念し、代表取締役栗原亮平さんの母校である大津津小学校の音楽教育等の振興に役立ててほしいと、百五十万円のご寄附をいただきました。



マルス電子の善意に感謝し、グランドピアノ、ビデオカメラ、シンセサイザー等の購入に使わせていただきました。

みんなの力で「県立寺泊高等学校」を大きく育てよう

独立校として三年目を迎えた寺泊高校。この春学校を巣立つ三年生の進路は、学校のきめ細い指導が効を奏して就職組では、町内をはじめ県内を中心に順調に決定しており、進学組でも、初めて共通一次試験にチャレンジする生徒もおり、非常に明るい話題で春をむかえました。

村越 千秋

今春、松下電工株式会社分水工場に就職することが内定しました。

大変素晴らしい会社に決り、とてもうれしく思っています。入社してからは真面目に働いて上司や先輩の人達に「村越はよく働くな」と、言われるように頑張りたいと思います。また、幸いにも陸上部があるそうなので、大好きな陸上を続けることも出来ます。是非活躍したいと思っています。

カ石 こずえ

昨年は私にとって「就職」という二文字が妙に重く感じられた一年でした。しかし、

もうすぐ、それぞれの道へ巣立ってゆく生徒達。いつまでもこの抱負を忘れずに、寺泊高校卒業生として立派に新しい人生にチャレンジしてゆかれることを期待します。

五十嵐 正徳

私はこれまでに、数えきれない程の挫折をしてきた。そして何度か大学受験は「やめようかなあ」と思ったこともあった。

しかし、もう過去を振り返る程の時間のゆとりはない。受験まであとわずかな時間を、全力を尽すのみである。

赤信号点灯！ ゼ交通事故

昭和六十二年における県内の交通事故は年の初めから多発し、その後も減少に転じる事なく、そのまま推移し近年にない交通事故多発の年となってしまいました。新潟県では、昭和四十七年の一四、一五四件をピークに順調に減少していた交通事故も昭和五十六年の七、三二八件を界いに増加に転じ、昭和六十一年には一〇、九三二件と再び一〇、〇〇〇件を突破し昭和六十二年は十二月二十日現在一〇、九二四件となり、その勢いは昭和四十年代の第一次交通戦争の再来を思わせる状態です。また事故による死者数も同様な状況となり、昭和四十七年の四四四人をピークに以来減少、昭和六十一年に一七九人と、最高時の半数以下にまで減少したものが、昭和六十一年の一八三人、そして昭和六十二年は十二月二十日現在で二二三人と大きく増加しています。このような県内における交通事故の増加を背景に本町も同じような状況となっており、昭和六十二年は十二月二十日現在五四件となり、

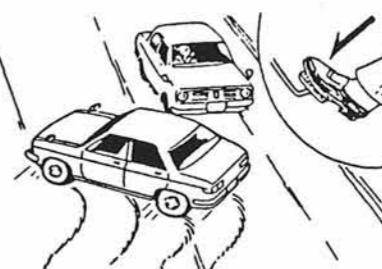
そのうち三人の死者が発生しています。特に十一月十日未明、坂井町内の国道四〇二号線で発生した死亡事故などは、若者の飲酒運転による高速暴走という最悪のケースにより二人が死亡、三人が重軽傷を負うという悲惨な結果となっています。

このような交通事故の多発に対し、関係者も懸命な防止活動を実施しておりますが、交通事故防止は「運転者であるあなた」が歩行者であるあなた一人ひとりが自分の問題として真剣に取り組まなければ根絶することはできません。

未然に防ごう！ 雪道での事故やトラブル

冬の天気はわかりやすく降雪等により通行止めになることもありますが、雪道では思いがけない事故やトラブルがおこることがあります。みなさんも次のことを守り安全運転に心がけましょう。

- 出発前に道路情報をたしかめよう。
- 車の点検は入念に。
- 道路情報板の表示に注意しよう。
- 雪道では早めにタイヤチェーンをつけよう。
- 車の放置はみんなの迷惑。



そして家庭・職場・地域においても交通事故防止について関心を寄せ合うとともに、町民皆さんの力を結集して寺泊町を交通事故のない明るい町にしましょう。

町史編さんシリーズ33

町指定文化財の遺墨に見る 良寛と寺泊のかかわり

「良寛といえは寺泊」のテレビコマーシャルではないが、良寛と寺泊の係わりは多い。

良寛が備中玉島の修行から故国越後に帰って郷本の空庵に暫く住み、その後三度にわたって照明寺の末寺密蔵院に居住したという。ここで詠んだ詩歌や多くの遺墨の中に、享和年間(一八〇一—三)良寛が四七歳前後に書いたと思われる過去帳が照明寺にある。

初めの見返しに「朝々献花暮々焼香」と回向の偈文があり、各日附の下に戒名と死亡年月を記し、末尾の見開きに「ひめもすによもすがらなるのりのみちうきよのたみにあしてむかはむ」と、法の道を詠んだ回向の和歌が格調高く書かれている。

同宗の万善寺にも「九条錫杖」の良寛遺墨があるが、これも極めて謹厳な楷書で書かれ、仏道修行の良寛の厳しさが感じられる。良寛は密蔵院で朝な夕な仏に花を献じ、香をたいて有縁の人の回向をした。そして「おおとの林の下をきよめ」たり、「衣鉢着ケテ市朝二下」って托鉢するのが

日課であった。

近くの大越家は良寛の常宿であったといわれるが、ここに遺墨の屏風と掛軸がある。屏風は六曲一双、躍るような行書の達筆で、七言絶句五題、五言律詩三題の漢詩が書かれ、良寛遺墨の最たる逸品として、各地の良寛展にも出品されている。大越家は酒造業を営む旧家で、当時、同家の主人門兵衛は良寛の人柄や、その詩歌や書をこよなく愛し、深い交遊があったという。五合庵に良寛を訪ねた時、近くの火葬場から拾って来た一膳飯の茶碗でお茶を出された話などは、今もおもしろ、おかしく語り伝えられている。

良寛が托鉢に出ると、よく立寄った所が外山文左衛門家である。ここには妹むら子が嫁いでいるから、気易くものが頼めた。松沢町の渡辺与一宅に「さかや外山」宛の、良寛の口上書がある。文面は「きりものはせんたくあそばされ候ても、あとで御うちくださるまじく候。うったきものはよほりもし、ひやついてあしく候」とある。汚れ物の洗濯を頼みながら、勝手

な注文をつける文面に、親しい兄妹の間柄と、良寛のナイーブな人柄が偲ばれてほほえましい。荒町の聖徳寺にも軸装の和歌の遺墨がある。これは野積の旧大庄屋であった星家が、近年その菩提寺へ寄進されたものという。「ゆふべよりあかときかけて鳴かざるは 待つらむ人におとなさびす」と、鳥の囀りを詠んだ和歌のあとに、文法の説明でもしたと思われる、その、や、こそ、などの助詞が書き散らしてある。

当時、星清五郎と良寛は深い親交があったといわれ、和歌の手ほどきでもされたと思われるこの遺墨に、肝胆相照らす二人の間柄が彷彿と感ぜられるのである。



密蔵院

1月の検診・注射などのお知らせ

—保健衛生課—

開催日	時間	会場	種別	対象
1月10日(日)	9:30~12:30	田尻公会堂	健康づくり地域講習会	地域婦人
1月18日(月)	9:30~14:30	農業研修所	家庭看護教室①	地域婦人
1月19日(火)	14:00~14:30	母子健康センター	1歳6ヶ月児検診	昭和61年1月1日~6月30日 までの出生児(寺泊地区)
1月22日(金)	14:00~14:30	農業研修所		昭和61年1月1日~6月30日 までの出生児(大河津地区)
1月24日(日)	9:30~12:00	農業研修所	家庭看護教室②	地域婦人
1月25日(月)	14:00~14:30	農業研修所	乳児検診	昭和62年4月・5月・8月・9月 生まれの乳児(大河津地区)
1月27日(水)	14:00~14:30	母子健康センター	3歳児検診	昭和59年7月1日~12月31日 までの出生児(寺泊地区)
1月29日(金)	14:00~14:30	農業研修所		昭和59年7月1日~12月31日 までの出生児(大河津地区)
1月31日(日)	9:30~12:00	農業研修所	家庭看護教室③	地域婦人

寺泊町史資料編4

「民俗・文化財」

予約募集中

わが町の歴史を知る貴重な資料集です。ぜひ各家庭に一冊お備えおきください。



掲載内容

- 。むらの構成 。きもの 。住居 。農業と漁業
- 。陸・海・川の交通 。年中行事 。まつり
- 。寺と行事・神社と祭り 。しつけ
- 。民謡・昔話・伝説・方言 。町の文化財等

◎頒布価格 二、四〇〇円(送料別)
◎体裁 A5判・布クロス・つむぎ上製本函入れ・約七〇〇頁

◎配本 昭和六十三年二月より

◎申込先 寺泊町教育委員会内町史編さん室
電話(〇五八)五二一四四六

◎申込方法 すでに配布しました

パンフレットの申込みハガキ又は電話で至急お申し込みください。

新潟県史刊行のご案内

—予約募集中—

新潟県が立県百年の記念事業として、編さんを進めている「新潟県史」は、昨年度に続いて、昭和63年3月に5巻が刊行されます。本年度刊行予定の通史編5巻は既巻の通史編4巻と同様、図版・写真を豊富に取りそろえた親しみやすい県史です。原始古代から昭和51年までを記述の対象とする通史編全9巻は、これで完結することになります。この機会に多くの皆様のご購読をお勧めします。

★昭和62年度刊行巻の頒布価格

- 通史編4 近世二 三、七〇〇円
- 通史編5 近世三 三、七〇〇円
- 通史編7 近代二 三、七〇〇円
- 通史編8 近代三 三、七〇〇円
- 通史編9 現代 三、七〇〇円

(分売可・送料別)

なお、既刊の29巻とも在庫がありますので、ご注文ください。

★申込み先

〒950 新潟市新光町4番地1
新潟県総務部県史編さん室
(〇五五)二六五二一五二内線三〇三

★申込み方法

官製ハガキに住所・氏名・購入巻名・冊数・公私用別・電話番号などを記入して、お申し込みください。

【歯の用心】ロメモ

「歯を磨く習慣」

毎日歯を磨くということ、あたりまえのことですが、本当に磨けているのでしょうか？ 食事が終わったら、その都度磨いていますか？ つまみ食いをしたり、甘い飲み物を飲んだあとはどうですか？ (食べたらず磨くということ、歯磨きの原則ですが、簡単にできそうであるにもかかわらず、歯磨きの習慣がつかず、何度も磨くことが面倒なため、つまみ食いをすることも少なく、食生活も規則正しくきちんとできてきませんし、何よりも食べたあと歯を磨かずにはいられなくなってきましたので、むし歯予防にとっても良いことです。

起きたらすぐに磨かないと気持ち悪いという方は、はじめは朝食前後二回磨くのも一つの方法です。でも、朝の忙しい時間、少し面倒ですね。寝る前に歯をきちんと磨いてあれば朝の気分も爽快、朝食もおいしくいただけるはずです。昼食後はいかがですか？ 会社では磨けない、恥ずかしいから——と最初は周囲の目が気になるかもしれませんが、続けてみてください。一人二人と、いっしょに磨きはじめる方がでてるかもしれません。

みなさんは何分位歯をみがきますか？ よく「三分磨く」といいますが、三分磨けばきれいになるのではなく、あなたにあった磨き方で一本ずつ、ていねいに磨くことが大切で、その結果三分以上かかることもありますし、もっと短い時間でも十分なものもあります。

今までの習慣を変えるのですから、とても大変なことです。食事をするのは体のため、歯を磨くのは歯の健康、そしてやはり体を維持していくためにとても大切なことです。思いきって歯磨きの習慣をかえてみませんか。



お年玉



まず、お聞きします。あなたはこの正月、お年玉を何人に、いくらあげましたか？ またお宅の子供さんは、何人から、いくらもらいましたか？

この額について、ある保険会社が昭和六十一年末に調査したものがありません。年末の調査なので、いくらあげるつもり」という予測なので、母親は平均七・二人に合計二万八千二百三十一円、子供は七人から二万三千九百四

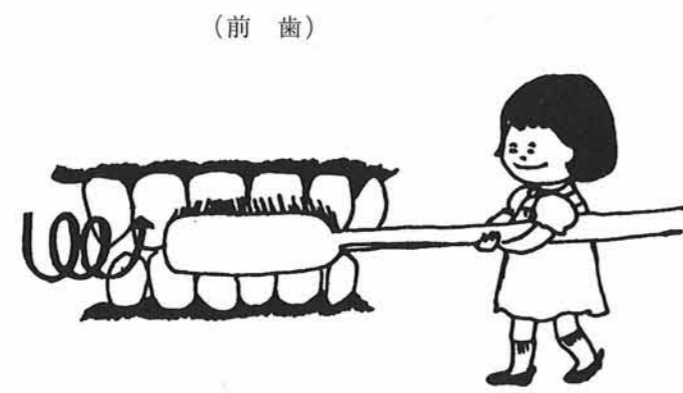
十三円となっています。金額の多いことにも驚きますが、意外なのは、もらう側より、出す側の予測が上回っていることです。出す側はまだ余裕があるということなのでしょう。

いまはお年玉という、子供にお金であげることが主になっていますが、室町時代あたりから武家や公家の間では物を贈答する風習があったようです。

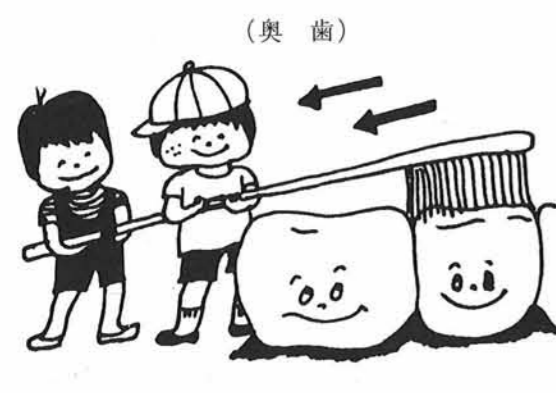
年玉の語源は「年賜」だという説もあり、丸いもちのこととする見方もあります。

最近では、年始のあいさつの時に「年賀」と書いたタオルやせつけんなどを持参することもあります。これもお年玉の一種です。

今年、この「お年賀」用に賀詞と名前の入ったテレホンカードも出回っています。さて、お年玉といえば楽しみなのが、お年玉付き年賀葉書の抽せん会。今年は一月十五日に愛媛県松山市で行われます。



前歯は上の歯と下の歯をかみ合せ、小さな円を描くようにみがくと効率が良いのです。



奥歯のかみ合せの溝は、一番むし歯ができやすいところです。毛先を使って、奥から前へかき出すようにみがきます。

お知らせ

農家の皆さんへ

「春耕用免税軽油の交付申請」について

申請方法

昭和63年度の春耕用に使用するトラクター等の免税軽油の交付申請がはじまりました。

希望者は、申請期限までに最寄りの販売店で共同申請されるようお知らせします。

期限までに申請されない方は、直接長岡財務事務所へ行って申請することになります。

なお、個人で申請される方は、農業委員会又は大河津支所へ申請してください。

申請期限 昭和63年1月20日

販売店

住所	販売店
片町	㈱米弥商店
荒町	㈱トカン寺泊支店
吉	㈱丸山石油店
求草	善田屋
万善寺	田辺農機具店
北曾根	㈱吉原産業
〃	長岡屋
竹森	寺泊町農業協同組合
〃	㈱竹内鉄工所
五分一	佐藤機械店
分水町五千石	㈱川本商店
〃	㈱大屋商会

昭和63年度新潟県入札参加資格審査申請説明会について

1. 日時 昭和63年1月22日(金) 午後1時30分から
2. 場所 新潟県与板土木事務所
3. 内容 昭和63年度入札参加資格審査申請記載要領の説明
4. 対象者 建設業許可業者で県の入札に参加しようとする業者
5. 申請書類の提出期限(前期分) 昭和63年2月1日～昭和63年2月29日

作業停電のお知らせ

1月22日(金)13時～15時30分まで 港町の一部・藪田の全部・新川口の全部 (白岩線207～218、浜通り線1～5)

消防出初式

- ・日時 1月6日(火) 午前10時
- ・場所 寺泊港 東埠頭

※朝9時に消防団員の招集サイレンを鳴しますので、火災とまちがわないようにお願いします。



消火栓の除雪にご協力と火の用心を!!

いよいよ本格的な雪のシーズンを迎えました。

降雪時には消防署と消防団で消火栓の除雪を行います。地域のみなさん方におかれましても、身近な所の消火栓の除雪にご協力をお願いします。

またこれからは暖房器具等で特に火の取扱いが多い季節です。一人ひとり「火の用心」に心がけましょう。

昭和63年度

「利用予約申し込み」のご案内

一県立青少年研修センター

県立青少年研修センターは、青少年が集団宿泊生活による、各種学習活動・レクリエーション等の研修を通し、仲間づくりや奉仕する広い心などを養う目的でたてられた施設です。

次により昭和63年度の利用予約申し込みを受けますので、多くの方々がご利用くださるようご案内します。

☆申し込み開始日時

昭和63年1月11日(月)午前9時～平日4時半、土曜日正午まで

☆利用できる人

5人以上のグループで、宿泊研修計画を持った青少年、青少年育成団体など。

☆経費

食費 1,160円(3食)
クリーニング代 170円
使用料 無料

その他詳細については

西蒲原郡巻町越前浜
県立青少年研修センター
(☎0256-77-2111番)

へお問い合わせ下さい。

あなたもねらわれています

悪徳商法にご注意を!!

最近ひんぱんに悪質セールスマンによる被害が発生しています。新潟県では、次のような「悪質セールスマン撃退10ヶ条」をつくり、みなさんに注意を呼びかけています。

自分の財産を守るのはあなたです。充分気をつけましょう。

1. 何の用? しっかり聞こう身分と用件
2. おかしいと 思ったときはドア閉めて
3. もうかります そんな言葉にご用心

4. あやしいぞ 人のフトコロ聞く業者
5. 勇気出し はっきり言おういりません
6. しつこいな そんな相手は110番
7. 迷ったら 一人で悩まずまず相談
8. サインして あとでしまったもう遅い
9. 契約は してもお金は後払い
10. あなたです! 自分の財産守るのは

案内

スポーツ行事・学級・講座のご案内

期日	時間	行事・学級・講座名	会場	その他
1月5日(火) 12日(火) 19日(火) 26日(火)	午後7時30分～	ダンス教室	町体育館	講師 松本洋三先生
1月9日(土)	午後1時30分～	寺泊婦人文化講座	寺泊町公民館	テーマ「俳句とその心」 講師 かつこうの会代表 小黒 露村先生
1月11日(月) 18日(月)	午後7時30分～	エアロビクス教室	町体育館	講師 若槻江利子先生
1月24日(日)	午前6時30分～	ファミリースキー	五日町スキー場	午前6時30分 町体育館前集合 午後6時頃 帰町予定
1月28日(木)	午後7時30分～	古文書解説講座	寺泊町公民館	テーマ「町御用留の解説解説」



タツノオトシゴ

水族博物館だより
戊辰にちなんだ
変った形の魚
「タツノオトシゴ」
今年「辰年」ですが、魚の中にも龍にちなんだ空想の動物ではなしにタツノオトシゴ(竜の落し子)という魚がいます。
タツノオトシゴは変った形の海水魚で、海藻のしげったところに住み、小さなエビなどを食べています。体はかたく、口先はスポイトのようになっています。そして尾は細長く、これを海藻にからみつかせ、体を垂直に立てており、泳ぐときも体をほぼ垂直にしたまま進みます。
産卵の生態も変って、雄の腹面には育児のうという袋があり雌はこの中に卵を産みます。そして、この卵は雄の育児のうの中で発育し、約十日もすると五百尾ほどの子どもが雄の育児のうから生まれてきます。

- 期日 昭和63年1月24日(日)
- 行先 五日町スキー場
- 集合場所 町体育館前
- 集合場所 午前6時30分
- 申込期限 昭和63年1月16日(土)
- 募集人員 90名
- 申込先 寺泊町公民館
☎75-2446
大河津公民館
☎97-2497

公民館では、ファミリースキーの参加者を募集しますので、お誘い合わせのうえご参加下さい。



ファミリースキー
参加者募集!!

あなたを守る110番

1月10日は「110番の日」です

あっ!事件・事故だ...それっ110番

何が・・・交通事故・けんかなど
いつ・・・何時何分ころ、何分前ころなど
どこで・・・町名・道順・目標物など
犯人・・・人相・服装・車のナンバー、色など
あなたは・・・氏名・住所・電話番号など

110番通報は、落ちついて正確に!